

「池袋 JAZZ ビアフレス 2019」 8月9日-11日
池袋産クラフトビール×池袋ジャズフェス×池袋で創業69年リビエラ東京
地域活性、都会の森で楽しむビアガーデン開催

レストランやウェディング事業を展開する株式会社リビエラ(本社：東京都港区、代表取締役社長：小林 昭雄)は、15周年を迎えた池袋ジャズフェスティバル実行委員会と、全米一と称される米国ホームブルーイング賞受賞のビール醸造家が西池袋に根ざしたクラフトビールづくりを目指す「スナークリキッドワークス」とコラボレーションし、創立69年のリビエラ東京(所在地：東京都豊島区西池袋)において、池袋の魅力を味わうビアガーデン「池袋 JAZZ ビアフレス 2019 in リビエラ東京」を8月9日～11日の3日間限定で開催します。



<https://www.riviera.co.jp/banquet/tokyo/event/jazzbeer/>

■ イベント背景

2018年、日本で110年ぶりに酒税法が大幅に改正され「ビール」の定義が変更に伴い、革新的な醸造家(ブルワー)たちのビール市場への参入が活発です。リビエラ東京に程近い西池袋マーケット跡地にできたクラフトビールの醸造所「スナークリキッドワークス」もその一つで、西池袋のまちづくり会社「シーナタウン」と、米国一と称されるホームブルーイング賞受賞の藤浦一理氏が協働し開業。またリビエラ東京では、山中千尋や山下洋輔ら実力派アーティストのジャズライブ「フォレストジャズ」が2017年開始以来好評で、池袋ジャズフェスティバルとの親和性が高いです。池袋の地で創業70周年を半年後に控え、地元への感謝を込め地元の魅力を掛け合わせたイベントを企画しました。

■ イベント概要

緑豊かなリビエラ東京の庭で、池袋で醸造されたクラフトビールなど5種類のビール飲み比べも楽しみながら、ビール片手にJAZZの音色に酔いしれるビアガーデン「池袋 JAZZ ビアフレス」を開催いたします。

- 名 称：池袋 JAZZ ビアフレス 2019 in リビエラ東京
- 日 時：2019年8月9日(金)・10日(土) 17:00-21:00(L.O20:30)
2019年8月11日(日) 11:30-15:00(L.O14:30)
- 場 所：リビエラ東京 / 東京都豊島区西池袋 5-9-5 TEL:03-3981-3233
- 金 額：おひとり 3,000 円 (税・サービス料込) ブッフェ料理
フリーフロー 2,000 円 (ビール5種/ワイン赤白/ハイボールなど) / バイオーダー 500 円～
- ビール5種：●池袋の醸造所スナークリキッドワークスの池袋産クラフトビール「ブクロビール」
●DHC ラガービール(アジア・ビアカップ 2016 金賞受賞) ●DHC ペルシャンホワイト
●東京第一号地ビール「TOKYO 隅田川ブルーイング」 ●アサヒスーパードライ
- 協 力：池袋ジャズフェスティバル実行委員会

【本件に関するお問い合わせ先】

報道関係：株式会社リビエラ PR 担当/依田・河西 【TEL】 03-5474-8120 【E-mail】 pr@riviera.co.jp
お 客 様：リビエラ東京 担当/高濱 【TEL】 03-3981-3233

■リビエラ東京について

ターミナル駅である「池袋駅」西通路 C3 出口から徒歩 1 分、立教大学前。1950 年創業、前身となる料亭『白雲閣』から続くおもてなしと伝統の味わいで人々の集いの場を提供し続け、2020 年に 70 周年を迎える。築 70 年、木造建築の地下 1 階地上 3 階には、3 つの大バンケット(170 m²以上)と 3 つの中バンケット(70 m²以上)、5 つの個室、滝が流れ緑豊かな庭、レストラン、カフェがあり、宴会、接待、会食、展示会、ウェディング、ジャズライブハウスなど、さまざまな用途でのご利用に定評がある。



【店舗概要】

店 舗 名 : リビエラ東京

所 在 地 : 東京都豊島区西池袋 5-9-5

T E L : 03-3981-3233

定 休 日 : 水曜日

アクセス : 「池袋駅」西通路 C3 出口から徒歩 1 分

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東京メトロ副都心線・丸の内線・有楽町線、東部東上線、西武池袋線

U R L : <https://www.riviera.co.jp/tokyo>

【本件に関するお問い合わせ先】

報道関係 : 株式会社リビエラ PR 担当/依田・河西 【TEL】 03-5474-8120 【E-mail】 pr@riviera.co.jp

お 客 様 : リビエラ東京 担当/高濱 【TEL】 03-3981-3233